



2024年度 年主題「さあ、漕ぎだそう～奏でよう～」

0・1・2歳児 10月主題 「やってみよう」

月のねがい

- ◎保育者と一緒に祈ったりさんびかを歌ったりする
- ◎友だちや保育者との関わりを楽しみながら、存分に遊ぶ
- ◎季節の移り変わりを全身で感じる
- ◎好きなことや興味あることに取り組む中でつながりを感じる
- ◎戸外で体を動かしながら、遊びを広げていく

3・4・5歳児 10月主題 「心はずませて」「共感する」

月のねがい

- ◎いつも神さまに守られ、力をもらっていることを感じる
- ◎友だち同士考えを出し合って遊ぶ中、明日もやりたいという気持ちをもつ
- ◎好きなことで遊ぶ中、何度も繰り返したり試したりしながら夢中になる
- ◎心地よい秋の自然の中、季節の変化(風や草花、虫の声など)を感じていく
- ◎走ったり、跳んだり、踊ったり、いろいろな遊びで体を動かすことを楽しむ



運動会に向けて

9月7日、28日の2回にわたり、児童公園の草刈りのために、運動会事前準備係のお父さん方にお手伝いをいただきました。登園していた子どもたちも「頑張れー」「ありがとう」と声を掛け、綺麗になっていく児童公園を身を乗り出して眺めていました。朝早くから暑い中、ご協力ありがとうございました。

2学期に入り、運動会に向けて各クラス練習が始まりました。くじらグループの子どもたちは最後の運動会です！「練習始まってよ～」と子ども同士で声を掛け合いながらマーチングの練習を頑張っています。外で遊んでいる子どもたちも、聞こえてくるくじらさんの太鼓の音に耳を傾けています。くじらさんの太鼓の音に元氣とパワーをもらって毎日楽しく過ごしている子どもたちです。



ひかり組の子どもたちもオープニング、かけっこ、ゲームと練習を頑張っています。お昼寝後に、私の膝の上に座って絵本を読んでいたK君。オープニングの曲を聴きながら「あ！ぶどうだ。先生ちょっと待ってて！」と自分の場所に行き踊り始めました。自分から踊り始めた姿に、運動会に向けて楽しめているね！と、嬉しく思う瞬間でした。

運動会当日はいつもと違う環境に戸惑ったり、不安になる子もいると思います。「大丈夫だよ」「いっぱい楽しんでね」と優しく背中を押してもらえたらと思います。今年はどうな運動会が待っているか、お腹を抱えて笑ったり目頭を熱くしたりと、親子で楽しい時間を過ごしてくださいね！

今年度もうれしいお弁当を食べて、午後までのプログラムになります。お弁当の準備も大変だと思いますが、運動会のお弁当の時間は、いくつになっても楽しかった思い出として鮮明に残るはずですよ。

今年度は「おなかぺこぺこ大作戦」～みんなで一緒に、いただきます・ありがとう・ごちそうさまです。体をたくさん動かしておなかぺこぺこ！楽しいお弁当タイムにしましょう♪台風の進路も心配ですが、良い天気の中運動会を開催出来ますように！！ (主任:江口)

今月の聖句 喜んで与える人を神は愛してくださるからです。

Ⅱコリント書9:7

先日、10月で3歳になる孫と久しぶりに遊ぶ機会がありました。前もって両親に聞いて用意していた、本人が喜ぶプレゼントを渡しました。孫の心を驚かすにしたいというじいじの思惑通り、とても喜んでくれました。一つは2歳児以上向けのLEGO、もう一つは我が家で飼っているパグ犬そっくりなぬいぐるみです。LEGOで一通り遊び満足した孫は、パグのぬいぐるみを抱き上げ、なでなでしたり、頬ずりしたり、とてもお気に入りの様子。保育園で過ごしているの、自分の物とみんなの物の区別もついています。外食に出かける時には、「これ、持って帰っていいの？」と聞いてきます。「それは、あなたのだよ。持って帰ってね」と言うとき、嬉しそうにぬいぐるみを抱きしめていました。外食も終わり車に戻ると、車に置いてきたパグぬいぐるみにまっすぐ。「わんわん、ずっと待ってたの？もう大丈夫だよ、帰ろうね」と話しかけていました。

喜びのあるところには、微笑みが生まれます。愛の絆が生まれます。子どもたちがその絆を学ぶところは、まず第一に家庭、その次にこども園があげられるでしょう。園で色々なことに取り組みながら、自分を愛すること、他人を愛すること、共に喜ぶこと、与え合うことなどを身に付けていきます。成長するその姿は、親の喜びであり、先生たちの喜びであり、園全体の喜びです。秋を迎え、子どもたちがそのように育つことを祈ってやみません。

協力牧師 池田基宣



10月の行事予定

5日(土)	第67回運動会
6日(日)	運動会予備日
7日(月)	1号児振替休日
12日(土)	役員会・父母会絵本の会
17日(木)	秋の遠足(3才児以上)
18日(金)	秋の遠足(0・1・2才児)
25日(金)	おにぎり・スーパパーティ
26日(土)	父母会おまつりごっこ

11月の行事予定

5日(火)	下西小学校訪問(年長児)
7日(木)	11月誕生会(2才以上)
9日(土)	役員会
13日(水)	持久走試走・弁当日
16日(土)	持久走大会・職員研修
19日(火)	持久走予備日
30日(土)	めぐみ誕生会10～12月生

運動の秋・食欲の秋

近頃朝晩が涼しくなってきた、だいぶ過ごしやすくなってきました。今年の夏も猛暑で、クーラーの効いた部屋で過ごすことが多かったのですが、やっと外遊びも出来るようになってきました。運動会を意識して、グラウンドでかけっこをしたり綱引きをしたり、年長児はマーチングの稽古も始まっています。去年のお兄ちゃんたちがやっていたのを覚えている子どもたちは、「大太鼓がしたい！」「3個太鼓がしたい！」と意欲があり、したいことを言葉で表してくれます。

意欲

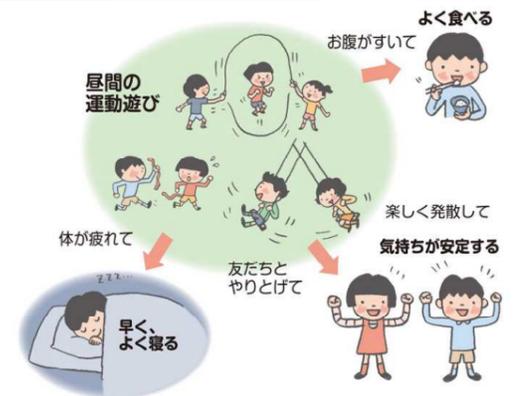
集中力

積極性

自己統制力

社会性

こども園という集団の中で過ごしている子どもたちは、周りの環境に刺激を受けながら心を動かしています。素敵だな！やってみたいな！という意欲が生まれ、集中してやり遂げようと頑張ります。また、友だちと



意見を交わして力を合わせることを楽しむ姿も現われてきます。4月からの子どもの姿を考えますと、とても嬉しくなる成長です。たくさん遊んで、体を動かしてお腹がすく。ご飯が美味しい。夜もぐっすり寝る！嬉しいことに、心と体のリズムが整っていくのです。秋の運動会はまさしく、生活習慣の確率と生活リズムの形成に役立っているのだと改めて感じています。どうぞ、保護者の方々も子どもたちを応援していただきたいと思います。 園長

今を全力で生きる

さすがに十月の声を聞き始めると、朝夕がめっきり過ごしやすくなりました。いよいよあの暑い夏が終わりを迎えるかと思うと、勝手ですが少しホッとします。しかし、ここに来て、立て続けに台風が発生しています。秋台風は、たまに強烈なものがあるので侮れませんが、願わくは、好天の中で運動会が実施できれば、まことにありがたいことです。

毎年この時期は、子どもたちの心身の変化の芽生え、特に体を使える事への気づきを感じます。相撲では、自分でも驚くくらい力が出せたり、ギリギリのところまで踏ん張りたりします。かけっこでも、手と足の動きの協調ができて、いつの間にか早く走れるようになっていきます。ある日、そのことを子ども自身が発見し、驚きと共に小さな自信が芽生え始めるのでしよう。そこで見る目の輝きに出会えることは私たちの至福の喜びとなります。だから運動会には秋なのです。幼児期の生活はあそびを土台にして展開していきます。一つのことを時を忘れて熱中する姿は、ただ今を懸命に生きている証です。

マザーテレサはこう言いました。「もう存在しない過去に、いつまでも縛られてはいけません。過ぎ去った過去に「あんなことがあったから、私は一生不幸だ」と考え、今を支配させてはならないということ。過去を振り返ることも大切ですが、それは今をよりよく生きるため。今を決めるのは私たち自身であるということだと思えます。また、「まだ存在していない将来を、今から心配する必要はない」とも言っています。私たちは程度差こそあれ、現状の悩みや問題を抱えており、将来に対する不安も持つ者です。まだ起こりもしないことをネガティブに想像してしまいがちですね。しかしよく考えてみると、悪いことが起こることと同じくらいそれ以上に、たくさんよいことも起こっているわけですよ。人間は、よいことを想像する力が元来弱いのかも知れませんね。私たちは、子どもたちの今を大切にすることを祈ります。子どもたちの幸福な将来を願うことは当たり前ですが、だからといって遠い未来の準備のために今をないがしろにすることは本末転倒です。日々の遊びから生まれる意欲や興味・関心を高めることはもちろん、子どもたちには、粘り強さや何度でも挑戦する気持ちを育てたいと願っています。「次も頑張るぞ！」「明日もしたい！」「が非認知能力の醸成に繋がっていくのではないのでしょうか。親も保育者も、彼らの育ちを支える重要な環境の一つ。私たちも今を全力で生きてまいります。」

子どもたちがもつとも活発な活動を展開する実りの時期になりました。ゆつくりと周囲の自然を観察しながら落ち着いた時間を満喫したいと思えます。大きな行事の運動会を迎えますが、何より子どもたちのしたいことを通して、いちはずお話しします。 早寝早起き・朝ごはんをよろしくお願します。

学園長